

「三浦半島労福協・地域連合共催 フェリーDE花火」開催

フェリーから見る横須賀開国祭花火は絶景



8月3日（土）、地域連合・労福協共催の大人気イベント「フェリーDE花火」を開催しました。

加盟団体と児童養護施設（37人）の子どもたち・ひとびとみうら会員（35人）などを含む約560人を超える参加者が、各組織での抽選にて「2019よこすか開国国際花火大会」をフェリーの上から楽しむことが出来ました。

当日は、好天に恵まれ、例年同様、家族やカップルなど多くの方が参加し、船上から見る最高の花火大会を満喫していました。

東京湾フェリーは18時15分に出港し、しばしの船旅気分を味わい、横須賀中央付近で停泊、19時15分からの約30分間、尺玉花火やスターマイン、水中花火など約5000発の花火に大歓声が上がりました。

多くの参加者がカメラやスマートフォンを使い船からの絶景の花火写真を撮影していました。

参加した皆さんにとって、夏休みの良い思い出になったと思います。

また、「フェリーDE花火」の参加者に入場の際、「核兵器廃絶1000万」署名活動を行い、多くの方から署名を頂き、ピースウィークと合わせて、215筆が集まりました。

